

11 宮沢地区 地域福祉保健計画

1 地区の概況

- ・ 地区の北は厚木街道に、南は泉区に接し、東に和泉川を抱く短冊形の地域です。11の自治会があります。
- ・ 1戸建ての住宅が多く、持ち家率も高いです。また、区平均と比べて居住年数20年以上の方の割合が高いです。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、15歳未満がわずかに多いですが、区平均とほぼ同じです。
- ・ 高齢者や子育て支援など地区の活動が活発に行われています。



2 第1期で取り組んだ主な活動や事業

① 災害対策

災害対策の基礎固めに取り組みました。

② 地域で健康づくり

町ぐるみ健康づくり教室をはじめとした健康づくり活動について計画的に実施できました。

③ 地域サロンの開催

現在5つのサロンが立ち上がっています。サロンの会場に地域の高齢者施設を活用するなど独自の工夫を取り入れ、参加者も毎年増加し、相互交流も盛んになりました。

④ 見守り体制づくり

安心袋（一人暮らし高齢者が災害時に役立つ物品を入れたもの）の配付や給食会など、見守りの取組も軌道にのっています。また、配食サービスについてはNPO法人と協力して取り組む工夫をすることで継続させました。

3 第2期計画に向けての課題

- ・ 災害対策は反復訓練と内容充実を心がけ、質・量ともさらに向上させる必要があります。
- ・ 元気な高齢者を増やすための健康づくりの取組においては今後さらに多面的に行う必要があります。
- ・ 見守り体制を今後さらに充実させるには、担い手と財源の確保が課題です。また、推進段階において災害対策とも密接な関係にあることから地区連合と地区社協との連携も重要です。

「子育てサロンえむ」手遊びの一コマ



創立5周年記念のほっとサロンゆうあい



4 推進母体

宮沢地区社会福祉協議会

宮沢地区連合自治会

5 第2期計画の取組内容

1 災害対策

取組の内容

- ◆ 防災訓練の充実
(反復訓練と内容の充実、救急救命講座の実施等)
- ◆ 防災支え合い体制の確立
(全地域で支え合いカードの完全な実施)
- ◆ 防災資機材の整備
(品目、数量の見直し)
- ◆ 地区連合自治会と地区社会福祉協議会の連携
(地域で見守り・支援が必要な人の情報の共有化)

2 地域での健康づくり

取組の内容

- ◆ 町ぐるみ健康づくり教室の円滑な運営
(ウォーキング・体操など)
- ◆ 元気な高齢者を増やすための介護予防講座・体操教室の開催
(口腔衛生、物づくり等を取り入れた手足の運動教室の実施)

3 地域の活動の充実と見守り

取組の内容

- ◆ 地域サロン活動の充実に向けた支援
(現在開設中の5つのサロン
→サロンふらっと宮沢、ほっとサロンゆうあい、ゆうぎりサロン、いきいきシニア宮茶話会、子育てサロン「えむ」の充実及び全町内会館での開催に向けた検討)
- ◆ ひまわり給食会及び配食サービスの運営
(交流の推進)
- ◆ 障害者等が地域活動に参加できる仕組みの着手
- ◆ 見守り体制の強化と担い手の発掘

4 活動拠点の確保

取組の内容

- ◆ 活動拠点の確保
(既存の施設や、それ以外の施設利用の可能性を多面的に検討する)

